

〈2010年度の学校経営〉

◆ 〔教育目標〕

地域で生まれ、生きる力を持った中筋っ子の育成

「生きる力」:

- 基礎・基本を確実に身に付け、いかに社会が変化しようと、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力
- 自らを律しつつ、他人と共に協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性
- たくましく生きるための健康や体力

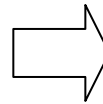
めざす子ども像

- ① **な**かのよい子ども
- ② **か**しこい子ども
- ③ **す**こやかな子ども
- ④ **じ**っこうする子ども



めざす学校像

- ① 社会の変化に柔軟に対応できる学校
- ② 子どもたちを家庭、地域と共に育む学校
- ③ 教育情報を公開、共有できる学校
- ④ 特色ある教育活動を実践できる学校
- ⑤ 教育環境を整え、明るく清潔で潤いある楽しい学校
- ⑥ 教職員が互いに高まり合う学校



誰もが
「行きたい、行かせたい」
信頼される学校

◆ 本年度の重点教育目標

① 基礎基本の定着と学力の向上

- * 朝学習や基礎の時間の充実と「分かる・達成感のある」授業づくり
- * 知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力の育成
- * 主体的に学習に取り組む態度の育成
- * 全国学力・学習状況調査〔6年生〕、標準学力調査〔2～5年〕の分析結果への対応

② 子ども相互の関わりづくり

- * 個々のよさを生かされる集団づくり
- * 授業や学級経営、異学年交流、福祉交流学習を通じた人権意識の高まりを期待
- * Q-U テストの分析・活用、構成的グループエンカウンター工夫・充実
- * 縦割り班活動を利用した児童の意識改革

③ 子どもや保護者、地域のニーズに対応した教育活動の展開

- * 社会の変化への対応、「子どもが主人公」という認識のもと
- * 学校評価の結果を活かした教育活動
- * 新学習指導要領の完全実施（平成23年度）に向けた教育活動の編成
- * 地域教材、人材を活かした教育活動

④ 子どもたちの基本的生活習慣の改善

- * 「早ね早起き朝ごはん」運動の展開（毎月の生活がんばり調べの実施）
- * 家庭への啓発と課題のある子どもや家庭への対応
- * 「決まった時刻に、決まった場所での家庭学習」の奨励

⑤ 小学校と中学校との連携の強化

- * 小学校から中学校へのスムーズな接続（授業参観と授業交流）
- * 家庭学習習慣化への合同研究推進
- * 9年間での子どもの育ちをみとる体制づくり〔小中連絡協議会〕

⑥ 開かれた学校づくりの推進

- * 「中筋子どもと共に育つ会」「中筋タウンポリス」「子ども見守りたい（隊）」とのよりよい協力体制づくり
- * 学校の教育情報（課題を含む）の発信と共有、解決に向けての協働体制づくり
- * 子どもを中心にした学校・学級・担任と家庭との連携、気軽に話し合える保護者との信頼関係づくり（日々の情報交換を密に、学期ごとの学級・個人面談での意思疎通、学級通信を通じた学級情報の公開）

◆ **学校教育目標の具現化に向けて**

「生きる力」を高める教育活動を創りだそう！

➤ 「生きる力」とは将来、自分で自分の生きる道を築き上げていくためのものとなる力

○ **基礎基本の定着、学力向上を目指し、授業の質を高めよう！**

- * 学力向上のキーワードは『授業づくり』⇒教材研究と外の目（外部講師）の活用
- * 重点として、「聞く・話す力」「読み取る力」の育成を中心として
- * 「結果としての学力」だけでなく「過程としての学力」も大切に
- * 「教えて考えさせる授業」の展開

○ **自尊感情を高め、柔軟な人間関係を築ける教育活動を展開しよう！**

- * 子どもや地域の実態に即し、全教育活動を通じた人権教育、道徳教育の推進
- * 発達段階に応じた生活や学習のルールづくり、規範意識の確立
- * 多種多様な人間関係づくりの場の工夫・改善と評価

- **子どもを中心に学校、家庭、地域の連携を高めよう！**
 - * 「子どもが主人公」を基盤とした中筋小の子どもの現状報告と協力体制づくり
 - * 基本的生活習慣の確立と多様な体験の場づくり
 - * 家庭・地域・学校教育の役割の明確化、家庭⇄学校⇄地域間の信頼関係づくり
 - * 学校評価を考慮した教育活動の展開

- **教室や学校を開き、オープンな教育を推進しよう！**
 - * 開かれた学校づくり推進委員会
 - * 学級王国⇒オープンな学級・学校へ
 - * 学校・学級・保健便り、学校HPの内容充実と情報発信
 - * 学校教育施設・設備の地域への開放
 - * 個人の教育情報を学校全体の情報へ
 - ☆ 全体に提起・提案した文書類⇒教職員個人フォルダー〔個人名の中へ〕

- **小中の連携を高め、9年間を見通した教育を創造しよう！**
 - * 小中の違いを違いと認め、互いに尊重できる小中連携教育の推進
 - * 様々な情報の共有（09年度全国学力調査・家庭環境・生活実態調査・Q-U検査等）
 - * 家庭学習の習慣化への共同研究推進

そして、最後に

- **教育プロ集団としての自覚を持ち、互いに高まり合う集団を目指そう！**
 - * 校内外に広く研修の場を求め、自らの資質向上に励む
 - * 穏やかさと厳しさが同居した職場集団
 - * 学校予算の計画的・効率的な編成と適切な執行、教材・教具の有効活用
 - * 風通しのよい職場、教育活動を改善創造できる職場、柔軟な発想を持った職場



教育目標具現化の構想

